

みようほうれんげきょうによらいじゅりようほんげ  
妙法蓮華經如來壽量品偈

じーがーとくぶつらい しよーきようしよーこうしゅー  
自我得仏來 所經諸劫數 無量百千萬

おくさいあーそうぎー じようせつぽうきようけー むしゅーおくしゅーじよう  
憶載阿僧祇 常說法教化 無數億衆生

りようにゅうおーぶつどう にーらいむーりようこう いーどーしゅーじようこー  
令入於仏道 爾來無量劫 為度衆生故

ほうべんげんねーはん にーじつふーめつどー じようじゅうしーせつぽう  
方便現涅槃 而實不滅度 常住此說法

がーじようじゅうおーしー いーしよーじんずうりき りようてんどうしゅーじよう  
我常住於此 以諸神通力 令顛倒衆生

すいごんにーふーけん しゅうけんがーめつどー こうくーようしゃーりー  
雖近而不見 衆見我滅度 広供養舍利

げんかいえーれんぼー にーしようかつごうしん しゅーじようきーしんぶく  
咸皆懷戀慕 而生渴仰心 衆生既信伏

しつじきいーにゅうなん いっしんよくけんぶつ ふーじーしゃくしんみよう  
質直意柔軟 一心欲見仏 不自惜身命

じーがーぎゅうしゅーそう ぐーしゅつりようじゅうせん がーじーごーしゅーじよう  
時我及衆僧 俱出靈鷲山 我時語衆生

じようぎいしーふーめつ いーほうべんりきこー げんうーめつふーめつ  
常在此不滅 以方便力故 現有滅不滅

よーこくうーしゅーじよう くーぎようしんぎようしゃー がーぶーおーひーちゅう  
余国有衆生 恭敬信樂者 我復於彼中

為説無上法 汝等不聞此 但謂我滅度

我見諸衆生 没在於苦海 故不為現身

令其生渴仰 因其心戀慕 乃出為説法

神通力如是 於阿僧祇劫 常在靈鷲山

及余諸住处 衆生見劫尽 大火所燒時

我此土安穩 天人常充滿 園林諸堂閣

種種宝莊嚴 宝樹多華果 衆生所遊樂

諸天擊天鼓 常作衆伎樂 雨曼陀羅華

散仏及大衆 我淨土不毀 而衆見燒尽

憂怖諸苦惱 如是悉充滿 是諸罪衆生

以惡業因縁 過阿僧祇劫 不聞三宝名

諸有修功德 柔和質直者 則皆見我身

ざいしーにーせつぽう わくじーいーしーしゅう せつぶつじゅーむーりよう  
在此而説法 或時為此衆 説仏寿無量

くーないけんぶつしやー いーせつぶつなんちー がーちーりきによーぜー  
久乃見仏者 為説仏難値 我智力如是

えーこうしようむーりよう じゅーみようむーしゅーこう くーしゅーごうしよーとく  
慧光照無量 寿命無数劫 久修業所得

にようとーうーちーしやー もつとーしーしよーうぎー どうだんりようようじん  
汝等有智者 勿於此生疑 当断令永尽

ぶつごーじつふーこー によーいーぜんほうべん いーじーおーしーこー  
仏語実不虛 如医善方便 為治狂子故

じつぎいにーごんしー むーのうせつこーもう がーやくいーせーぶー  
實在而言死 無能説虚妄 我亦為世父

ぐうしよーくーげんしやー いーぼんぶーてんどう じつぎいにーごんめつ  
救諸苦患者 為凡夫転倒 實在而言滅

いーじようけんがーこー にーしよーうきようしーしん ほういつじゃくごーよく  
以常見我故 而生驕恣心 放逸著五欲

だーおーあくどうちゅう がーじようちーしゅーじよう ぎようどうふーぎようどう  
墮於惡道中 我常知衆生 行道不行道

ずいおうしよーかーどー ーいーせつしゅーじゅーほう まいじーさーぜーねん  
隨応所可度 為説種種法 每自作是念

いーがーりようしゅーじよう とくにようむーじようどう そくじようじゅーぶつしん  
以何令衆生 得入無上道 速成就仏身